平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	47	事業No.	40		
会計	一般会計				
事務事業名	交通災害共済事業	事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	危機管理室	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			
	法令・例規等	○	長野県民交通災害共済条例	

事業目的		
	対象	市民
	意図	交通事故により市民が負傷した際、見舞金を支給し経済的負担を補填するもの。全市民の加入を目標とする。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	交通災害共済加入率は全県的に減少傾向が続いており、市民の万が一の備えとして、また共済制度の継続の面からも、加入率向上を図っていく必要があります。加入率向上には、情報共有などの点で今まで以上に各地区まちづくり委員会等との連携が必須であり、制度や利点などの詳細情報を各団体と共有するとともに、全市民への情報提供を行っていく必要があります。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・市内全世帯への交通災害共済の申込書およびチラシの配付を行い加入を促進を行います。 ・各地区自治組織への加入説明を実施するとともに、説明リーフレットを配布し、地区講演会等での加入促進及び各戸への呼びかけを行います。	加入事務報償金	1,388
		申込用紙、チラシ送付料	778
		加入促進広告料	140
		その他の経費	1,339

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	共済加入者	人	51,000	51,000		
	見舞金請求事務処理	件	120	120		
	加入促進広報	回	3	3		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	3,645	（そ）事務負担金　3,645千円 ※長野県民交通災害共済組合より事務負担金として、一般会員１人当たり80円、学童会員当たり１人20円と、チラシ印刷費として１枚５円の４万枚分が負担される。
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	3,645	
	一般財源	0	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	11	1	3,645 / 0	交通災害共済費
2								
3								
4								
5								
6								
7								